

日本の滝100選 乙字ヶ滝

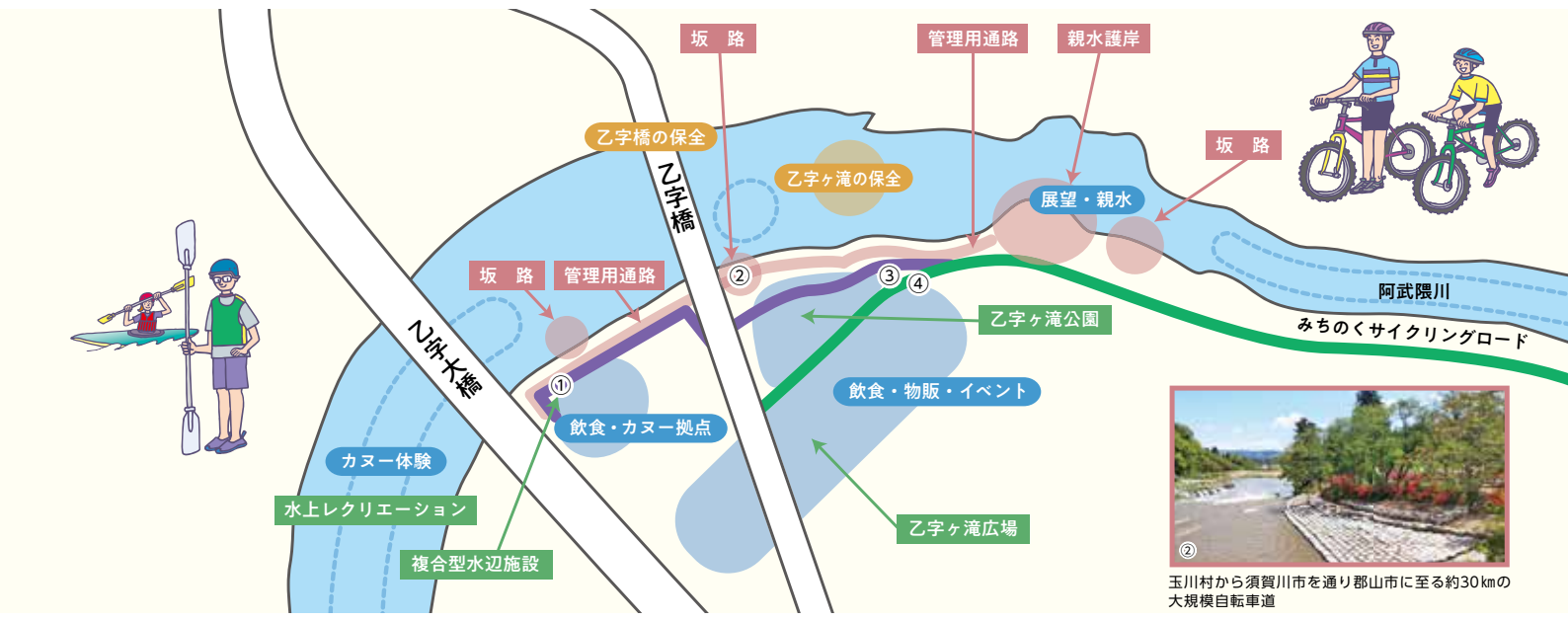
おつじがたき

名瀑「乙字ヶ滝」

玉川村と須賀川市の間を流れる阿武隈川唯一の滝で、乙の字の形で水が流れ落ちることからその名の由来といわれています。日本の滝百選にも選ばれており、特に春の桜の季節には多くの人々が訪れる玉川村随一の観光名所です。

水かさが増すと、約100mもある滝幅いっぱいには落下する水しびきが、松の緑にも映え雄大な景色を眺めることが出来ます。

元禄2年には、俳人松尾芭蕉が訪れ「五月雨の滝降りうづむ水かさ哉」の俳句を詠んだとされており、滝見不動堂のかたわらには句碑があります。



② 玉川村から須賀川市を通り郡山市に至る約30kmの大規模自転車道



③ 滝見不動堂



④ 芭蕉の句碑

複合型水辺施設

賑わいと交流の場となる空間
「乙な駅 たまかわ」がオープン乙な駅
たまかわ

乙字ヶ滝かわまちづくり計画は、乙字ヶ滝周辺を国・県・村・民間が協力・連携して交流人口と関係人口の拡大等に繋げていくことを目的に各種事業を行っています。景勝地である乙字ヶ滝や乙字ヶ滝公園、みちのくサイクリングロードなどの観光資源を生かして、展望・親水を楽しみながら複合型水辺施設までを繋ぎ周遊性を高めていきます。

自然と歴史の拠点である乙字ヶ滝において「賑わいと交流の場となる空間」として、玉川村に立ち寄る機会、玉川村での滞在時間を延ばして楽しく過ごせるような空間づくりとして、村では阿武隈川の畔に建つ建築家の隈研吾氏が手掛けた建物を複合型水辺施設「乙な駅たまかわ」として整備し、観光交流の拠点としています。

「乙な駅たまかわ」では、ベーカリーカフェ、ステーキレストラン、クラフトビール醸造所、周辺観光や村物産品の案内、カヌー・SUPアクティビティ、レンタサイクル等を行いながら、お料理フェスやクラフト工作、音楽イベント、ウエディングなど、様々なイベントも実施しています。



① 複合型水辺施設 乙な駅たまかわ



クラフトビール醸造所



ステーキレストラン



クラフトビールサーバー



ベーカリーカフェ



リバーサイドデッキ



お土産コーナー

“職・住・遊・学”

「働く」・「住む」

「遊ぶ」・「学ぶ」の場所へ



すがま プラザ

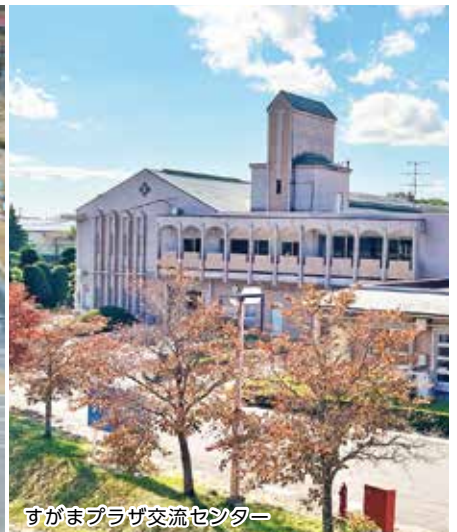
「すがまプラザ」は、すがまプラザ交流センターを中心に「職」「住」「遊」「学」をコンセプトにして、楽しみながら様々な可能性を探求する場として現在、活用されています。

センター内には、「職」のスペースとして、「コワーキングスペースたまかわ」「オフィススペース」があり、県内外の事業所が入居しています。「遊」「学」については、体育館や旧須金中学校の特別教室をそのまま活用し、使用する方々の自由な発想で様々な活用が図られ多種多様な交流が生まれています。さらに、須金行政センターを設置しており、地域の身近な行政機関としての役割を果たしています。

また、旧教員住宅を利活用した「たまかわくらし体験住宅（トライアルステイ）」も整備されており、村外から多くの移住希望者が「たまかわくらしのお試し」を体験しています。更には、「住」機能として校庭を活用した宅地造成整備を実施し、令和7年度から販売を開始しています。



すがまプラザ住宅エリア



すがまプラザ交流センター



サテライトオフィス



コワーキングスペースたまかわ（フリースペース）
※10ギガビットイーサネット導入



エントランス

豊かな自然の中で実現する
自分だけの「たまかわくらし」

たまかわ くらし プロジェクト

たまかわくらし サポートセンター



たまかわくらしをトータルサポート

村では「移住」を強力に打ち出し、移住者の受け入れを人口減少対策の一つとして実行しています。

令和6年度から移住相談者に対するワンストップ窓口としますが、プラザ交流センター内に「たまかわくらしサポートセンター」を設置しました。ここでは移住コーディネーターや集落支援員が相談対応し、生活に必要な「住まいやお仕事」等のサポートを行っています。



また、地域の方々から「たまかわくらし応援サポーター」として、協力いただける方々をお願いし、地域における日常生活等のサポートも実施していきます。他にも村内空き家を利用したお試し住宅事業として「プレスティーマかわ事業」、村内農家の作業手伝いを行いながら、観光なども楽しんでもらう「農ワーケーション実証事業」、地域事業者等の課題を解決するため副業として新たな仕事を創出し人材をマッチングしていく「1人多役「福業たまかわ」創出事業」も同時に行っていきます。

たまかわくらし 体験住宅



玉川村に移住したい・玉川村で地域活動がしたいなどを考える村外の方が「たまかわくらし」を体験できるお試し住宅です。

使われなくなった旧教員住宅を活用することで、空き家対策と並行し、移住希望者等の受け入れを行っています。

福島県の真ん中くらいにある玉川村。そんな玉川村で移住体験をしてみると、玉川村の良さがきつと分かるはず。

たまかわくらし体験住宅は1泊2日から3泊3日まで、短期でのお試し移住にぴったりのお試し住宅です。



お試し住宅

たまかわくらし ワークスタイル



新しいワークスタイルの創出。農業+αによる農ワーケーションとデュアル農家、そして1人多役「福業たまかわ」創出事業

農業が身近にある暮らしを体感しながら、農業との新しいかわり方を実感し、農家さんなどと一緒に地域の農業を体験することで農家ライフを味わえます。また、都会の喧騒から離れ、豊かな自然の中でリモートワーク。それぞれのスタイルに合わせて、滞在日程を組むことができます。リモートワークの合間には、地域の農作業体験やアクティビティで、リフレッシュできます。

さらには、村内事業者と副業人材をマッチング。村内事業者の困りごとを副業人材が持つ専門知識やスキルで解決をお手伝いし、新しい仕事に挑戦することが出来るキャリアの幅を広げながら、自分のスキルを活かした地域貢献ができます。





観光交流施設

森の駅 yodge

もりのえき よっじ



静かな森を背にたたずむ「森の駅 yodge」

旧四辻分校を

リノベーション

明治時代に開校し、これまで多くの方々に学びの場として親しまれてきた旧四辻分校が「たまかわ観光交流施設 森の駅 yodge」として生まれ変わりました。

yodgeには、宿泊室や大浴場のほか、冒険心をくすぐる屋根裏ライブラリー、屋根の上からの景色が楽しめる展望デッキ、常設のカフェもあり、来訪者の快適な空間を演出するモダンな設備が備えられています。一方で、歴史ある旧四辻分校のノスタルジックな面影を大切にし、当時の床材や柱、梁をそのまま再利用し、宿泊室の入り口には、当時の教室のガラス窓が使用されています。



トレーラーハウス内の宿泊ルーム



施設内の宿泊ルーム

玉川村の静かな里山の中に位置し、農業体験や清流の散策等をはじめ、テントサウナや焚火など、様々なアウトドア体験が、初めての方でも気軽に安心して体験できる場所になっています。

また、施設内での宿泊はもちろんのこと、地元産の木材をふんだんに使用したトレーラーハウスや、テントでの宿泊など、来訪者の宿泊スタイルに合わせて選ぶことができます。

玉川村では、地域とのつながりを大切にしながら、多くの人々が利用できる施設を整備することにより、交流人口の増加を目指していきます。

来訪者の皆様に、村の良さ、自然の良さ、田舎の良さを体験し、知ってもらうことにより、移住などのきっかけづくりができればと考えています。



常設カフェから桜も眺められます

交流人口拡大の 一躍を担って

たまかわ観光交流施設「森の駅 yodge」では、玉川村が推進している観光事業の交流拠点として、地域と連携しながら、多くの方にご利用いただけるよう、様々な取組を実施しております。

yodgeでの過ごし方のひとつとして、玉川村ならではの自然や食材を生かした豊かな体験コンテナを取り揃えております。

また、夏には地域の伝統行事である夏祭りを、秋には地域の方と一緒に稲刈りをして収穫したもち米を使用し、餅つきや芋煮汁を振る舞う収穫祭を実施しております。

施設の新たな活用として「yodge wedding」を展開し、従来型のウエディングスタイルにとらわれず、様々なアウトドア系アクティビティを楽しみながら、前泊から始まる2泊3日のウエディングプランもご利用いただけます。



夏まつりでの打上げ花火



地域の伝統行事を継承した「yodge 夏祭り」



yodge 収穫祭



yodge wedding

yodgeでの 食事

森の駅 yodge では、各地の旬の食材に地元産の食材が添えられた料理が食べられます。

パスタやハンバーグ、ローストビーフなどの他に自家製のプリンやコーヒゼリー、スフレパンケーキなどのデザートも豊富に取り揃えてあります。

ここで過ごせて良かったと思っただけ「時間」をより大切に彩ります。



yodgeオリジナルメニュー



田植体験



日本一自転車好きな村

サイクル ヴィレッジ たまかわ



アーバンスポーツ たまかわ



オリンピック競技にもなっているBMXやスケートボードができる県内唯一の屋内パーク。雨や雪などの天候にも影響されないで安心して楽しめます。

ミニランプやジャンプランプ、バンクtoバンク等、豊富なセクションを揃えています。また、国内では珍しく屋内にエアバックを設置しており、派手なエアトリックにトライ出来ます。

更には、シャワー室や初心者も安全

に楽しめるスペースもあり、週末には、県内外より多くの方々が集まり、初心者から上級者まで幅広くスケートボードやBMXを楽しまれています。



スキルパーク たまかわ



トレイル利用者のニーズに合わせ、観光やフィットネスなどの目的でも楽しめるスキルアップフィールド

自転車を練習して安全にスリルを楽しむための場所、日本でも数少ない「スキルパーク」が玉川村にはあります。

「自転車にハマった」「もっと練習をしたい」「トレイルを格好よく走りたい」などの要望が叶うパークです。

また、自転車に乗らない人も、デイキャンプ等のアウトドアが楽しめるので、子どもから大人まで色々な方が一日を通して楽しむ事が出来る施設となっています。



トレイルフィールド たまかわ



豊かな自然や地形を生かし、様々な性格のコースを整備。多種多様な利用者のニーズに対応

2つのトレイルコースを準備しており、ひとつは飛行機と並走気分が味わえ、迫力のある離着陸を間近で見ることが出来る「福島空港トレイル」と、もう一つは1990年代のダウンヒルコースを連想させ、道幅も広く、現代風にバームやウォールが整備されたルートの「岩法寺トレイル」。

それぞれのトレイル走行時には公認ガイドが付き添うので安心して走行ができます。また、初心者向けにスキルパークでの講習に加え、レンタルにはMTBやe-bikeもあり初心者でも楽しめます。

